



# アジア金融市場：通貨危機から20年、これからの20年

— アジア証券人フォーラム年次総会における基調講演の邦訳 —

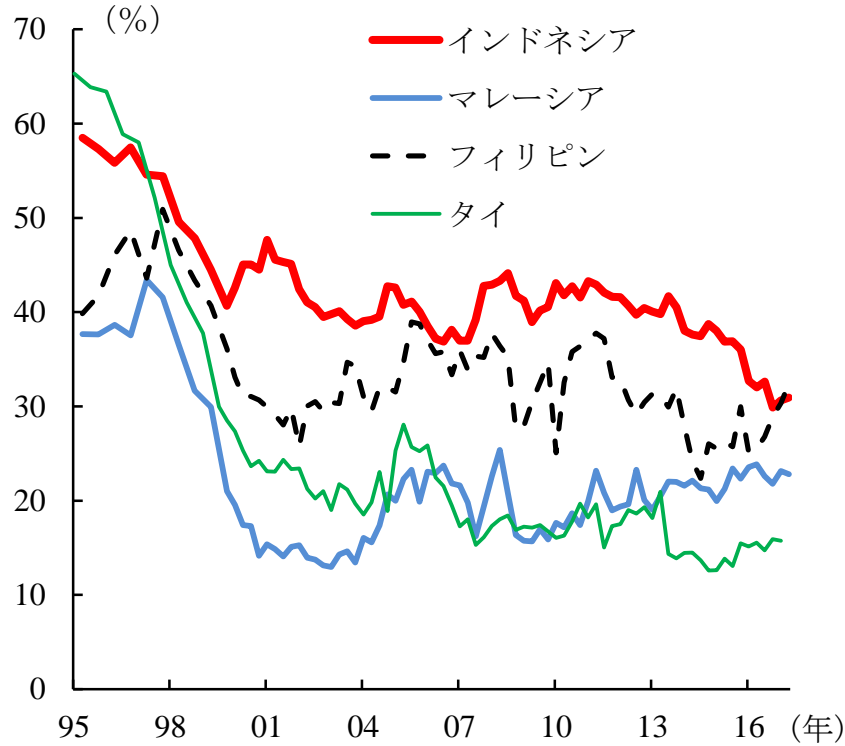
2017年11月28日

日本銀行総裁

黒田 東彦

# 頑健性の高まり

▽外貨建て短期与信への依存度の低下

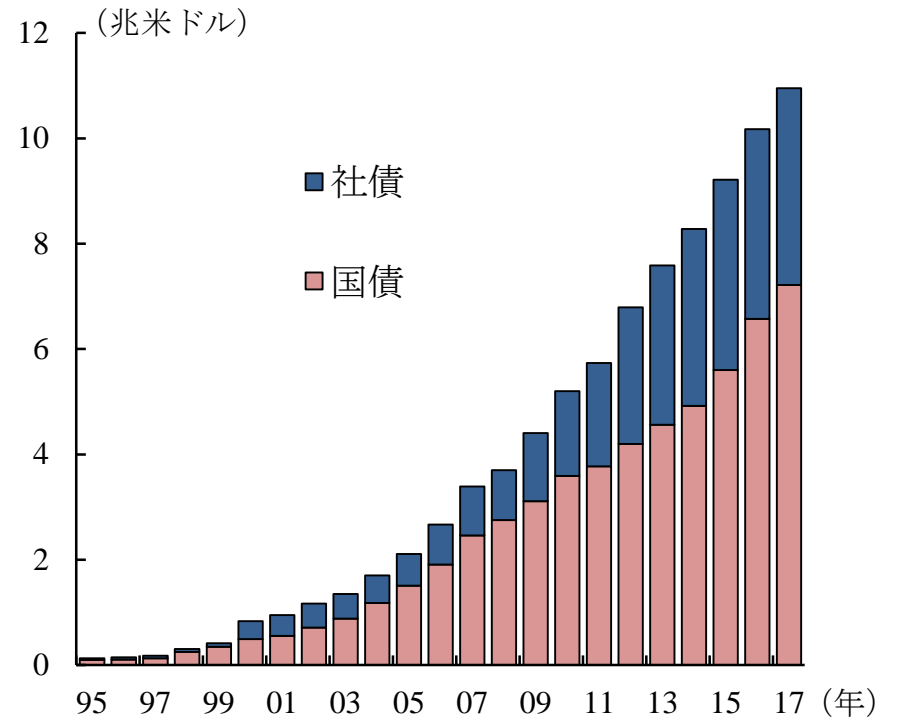


(注1) 外国銀行の総与信に占める外国通貨建て短期与信の比率。

(注2) 直近は2017年6月末。

(出所) 国際決済銀行。

▽アジアでの現地通貨建て債券市場の成長



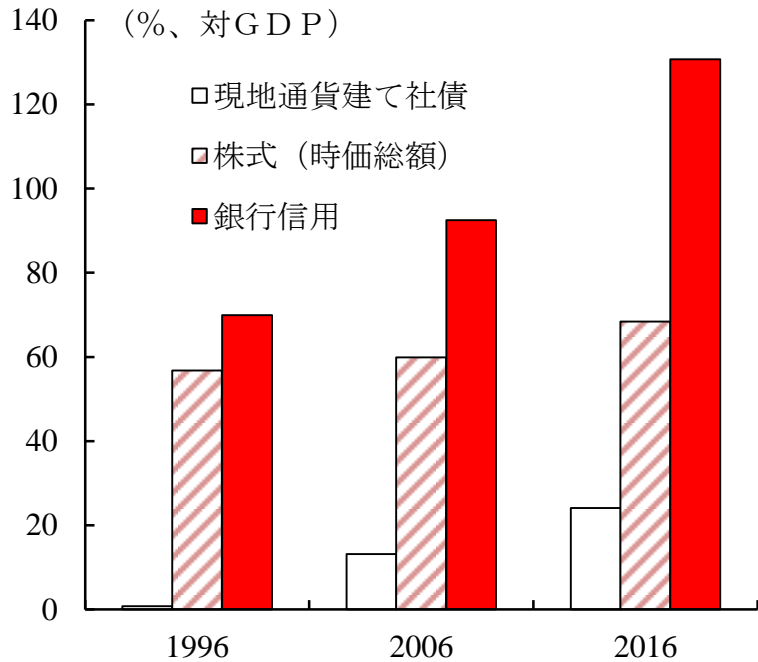
(注1) 中国、香港、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムの合計。

(注2) 2017年は6月末時点の計数。

(出所) Asian Bonds Online。

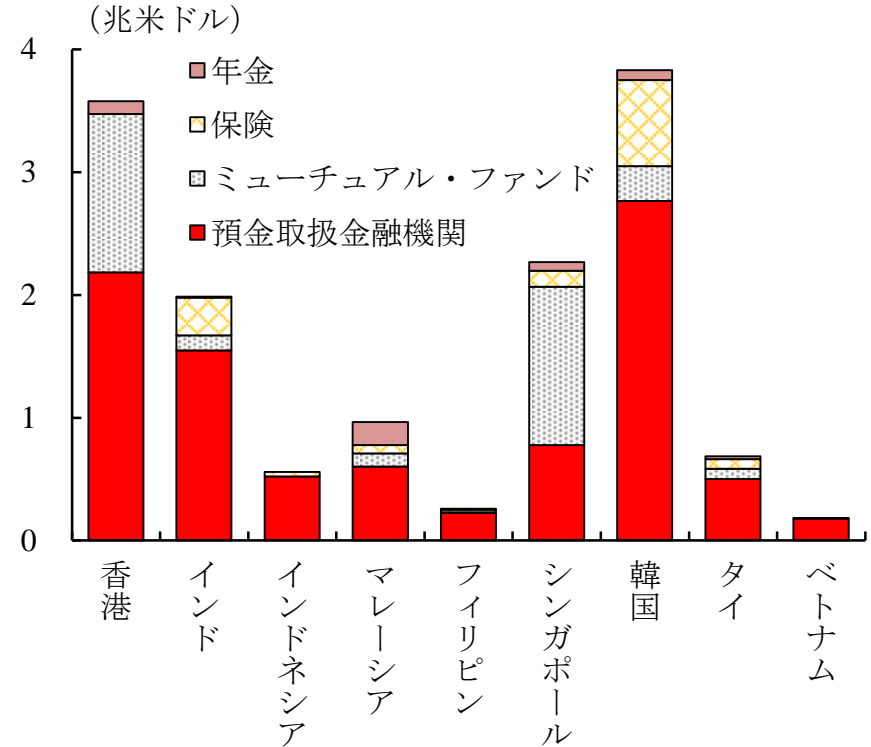
# 銀行依存型の金融システム

▽アジア新興諸国における資金調達手段



(注) 中国、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナムの合計。  
 (出所) Asian Bonds Online、世界銀行「World Development Indicators」。

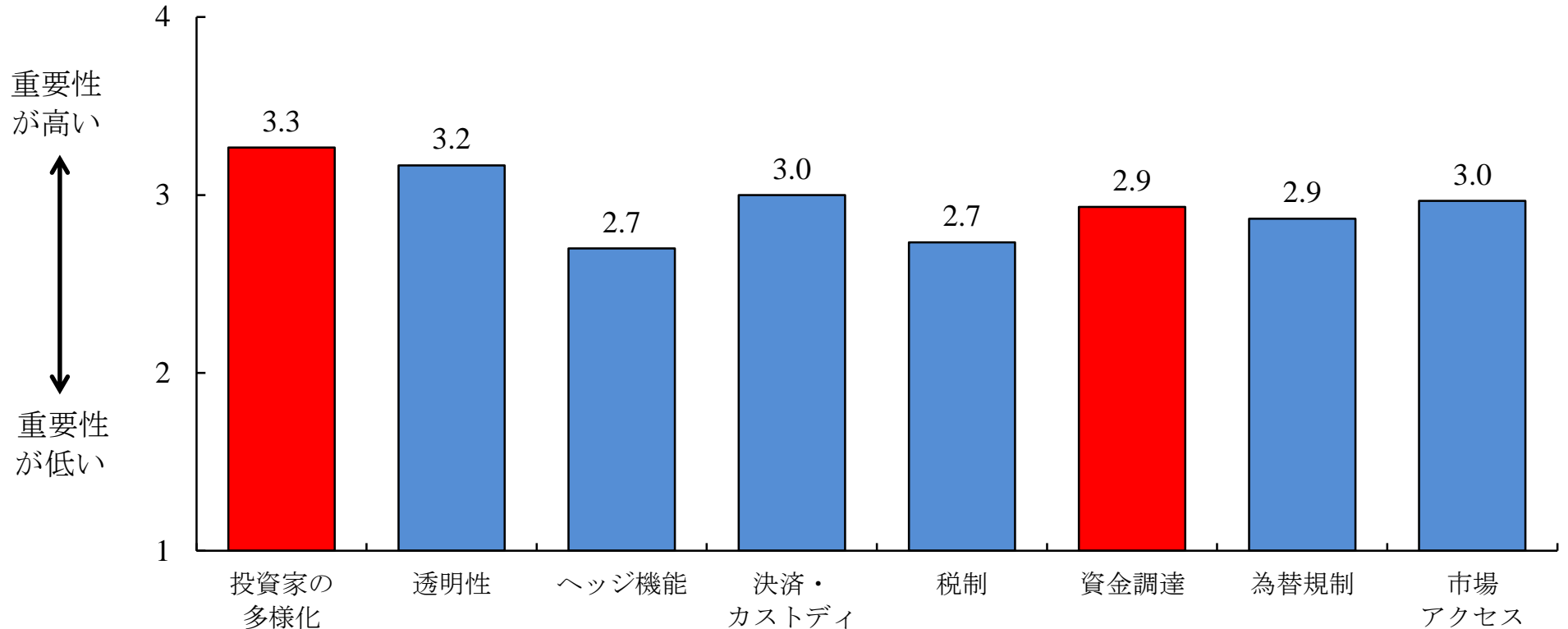
▽各国における機関投資家の規模



(注1) 2013年末。ただし、インドの預金取扱金融機関は2014年3月末。  
 (注2) インドネシアとベトナムの年金とミューチュアル・ファンド、香港の保険はデータなし。  
 (出所) IMF「International Financial Statistics」、各国中銀、世界銀行「Global Financial Development Database」。

# 現地通貨建て社債市場における構造問題

▽年次債券市場流動性調査



(注1) 対象国・地域は中国、香港、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム。

(注2) 2015年～2017年における回答（1-重要ではない、2-幾らか重要、3-重要、4-とても重要）の平均値。

(出所) Asian Bonds Online。